

リオン式 ★  ゾーントレード

# マシンガン ハントFX

Machinegun Hunt FX

オフィシャルガイドブック

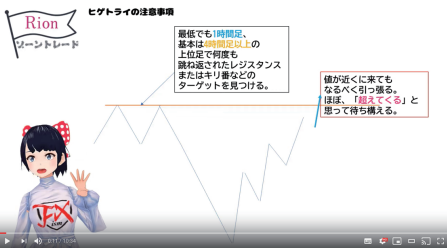


～エントリー編2～  
ヒゲハントの極意

## 1 ヒゲ狩りの手順

ヒゲハントをする時に。必要な最低限ルールや手順など、全体の大まかな概要を解説します。

### ① ヒゲ狩りのターゲットを決める



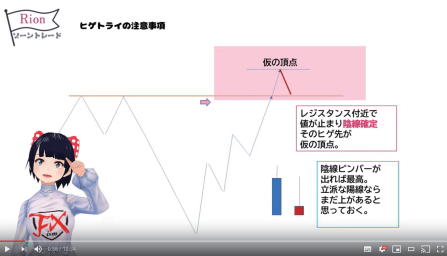
- ・上位足で何度も跳ね返されている「レジスタンス」「キリ番」など重要なターゲット（ナニカ）を見つける。

※ 最低でも1時間足チャートで。基本的には4時間足チャート以上で見つける。

- ・決めたターゲットは「ほぼ越えてくる」と思って待ち構える。

※なるべく近くまで待ち構えつつ、「越えてくる」という意識を持つのが重要。

### ② 仮の頂点を決める

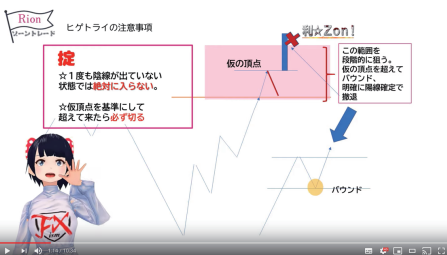


- ・ターゲットを越えて値が止まり、5分足確定で陰線になったらそのヒゲ先を「仮の頂点」として設定する。

※ ターゲットを越えても立派な陽線なら「まだ上がある」と予測し「仮の頂点」にしない。

※ 上ヒゲピンバーが理想的。この場合、1分足で見るとダブルトップになっている事が多い。

### ③ 最低限の掟をチェック



- ・ヒゲ狩りをする時の最低限の掟（ルール）は2つ

1. 一度も陰線が出ていない状態では絶対に入らない。
2. 仮頂点を基準にして越えてきたら必ず切る。

### ④ ヒゲ狩りゾーンの範囲を見て判断



- ・決めたターゲットから仮の頂点までの範囲がヒゲ狩りゾーンの範囲。
- ・この範囲が自分で許容できる範囲なら、段階的に刻んでエントリーする。

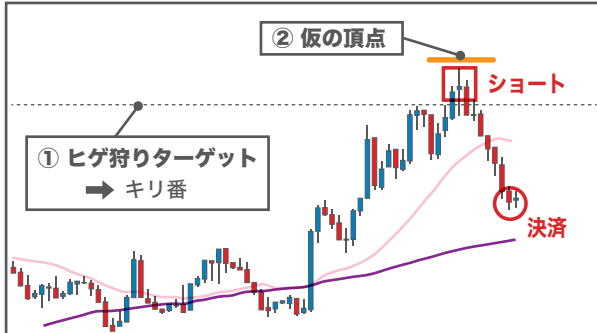
※ 例えば範囲が50pipあって怖い場合は、ロットを半分にする等の方法もある。

※ 推奨は自分の許容範囲になるまで待つという方法。(20pipと決めたら、そこまで待つ)

# ヒゲ狩りの実例

リオンが実際にヒゲ狩りトレードをした時の実例を紹介。どこに「ターゲット」をおき、どのような目線でトレードしていたかに注目してみてください。

## ヒゲ狩りの実例 その1



### ・「キリ番」をターゲットに想定。越えてきてからヒゲ狩り

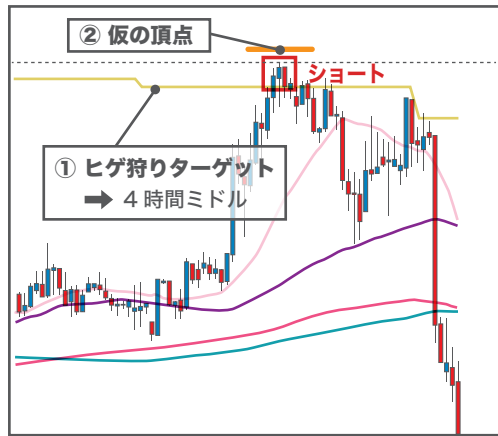
左の上昇中チャートでリオンが意識していたのは「キリ番」。ただ、キリ番ぴったりで反転が起こるのは「ほぼない」と思っていて、経験上 20~30pips 跳ね上がる事が多いので (20pips 法則) その想定で待ち構えている状態です。

キリ番を抜けて十字線の上げ止まりが確認できたらヒゲ狩りエントリー。このようにヒゲ狩りの特徴として W トップ等は待ちません。ヒゲ高値のすぐ上あたりを損切りラインの「仮の頂点」に設定。MA 上向きなので警戒しつつ、もし、仮の頂点を越えてきたら、ルールどおりに必ず損切りします。

### ・MA の向きや位置を考慮して、早めに逃げる

ショーターが有利な展開ではないので、「利を引っ張る」トレードではなく、30pips ぐらい取れた時点で早めに利確。押し目をつけずに一気に下まで行ってしまったので「戻り売り」を仕掛けようにも難しい場面でした。

## ヒゲ狩りの実例 その2



### ・「4 時間足ミドル」を目指してきているように見えた

ローソク足が4時間足MAを目指してきているように見えたのでターゲットを4時間ミドルに。すぐ上にキリ番もあり、明確に越えたら損切りしようと思われました。キリ番までの距離も7pips程度と小さく抑える事ができる範囲だったので、自信を持って入れたトレード。

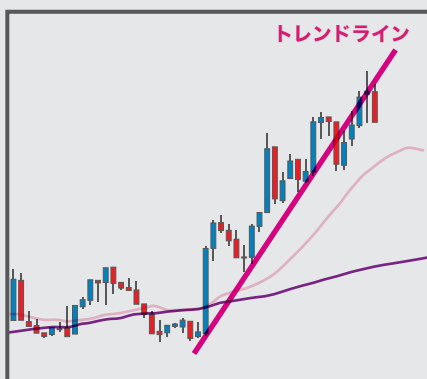
キリ番付近までは上値を見に来ると思ってたものの、4時間ミドルにぴったり反応し、すぐに落ち続けたので本数を入れませんでした。100pips 越えたのは幸運ですが、pips 数が多いより、短時間で大きな lot を張れるかどうかの方が大事。今回はたまたまのラッキーです。

### ・ヒゲ狩りの利点。MA 抜けの利点。どちらを選ぶかは自分次第

ヒゲ狩りの最大の利点は、損切りを小さく利益を伸ばしやすいという点。もし、MA 抜けからエントリーする時は、例えば直近の高値を損切りラインとすると幅が大きくなります。**「MA 抜けの安心感」をとるか、「損切りを小さくヒゲを狩る」のか**は好みや自分の性格の問題です。両方を埋められるような手段はありませんので、どちらを選ぶかは好みで。

## ヒント 「ミニトレンドライン」も加えてエントリーする

ヒゲ狩りがまだ怖いという人のために、ちょっとしたファクターを増やせる方法が「ミニトレンドライン」を加えたやり方です。「ヒゲ狩り」ほどのド頂点をとる事はできませんが、「MA 抜け確定」で入るよりも、早めにエントリーチャンスをつかえる事ができます。



### ① トレンドラインを引く

まず、今まで越えられなかった「安値同士」を結んで「トレンドライン」を引きます。安値の代わりに数値5のMA等でも代用できます。

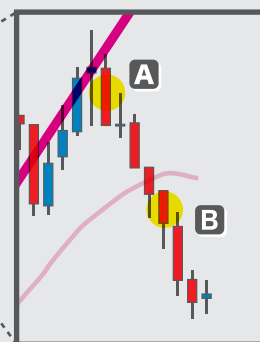


時間経過後



### ② 抜け後リバースタッチで入る

ローソク足のトレンドライン下抜けした後で、もう一度、戻ってきて裏側からリバースタッチ確認。その次の足で陰線 抜け確定で入ります。



### トレンドラインの方が MA 抜けよりも早い

ローソク足がトレンドラインを明確に抜けてから入ったら A 地点付近からのエントリー。

20 SMA を抜けてから入った場合は B 地点からになり A の方が早く反応しています。

後付けの MA とは違い、今あるローソク足を結ぶので反応が早くなります。